

# MJ進路通信

群馬県立前橋女子高等学校  
進路指導部  
令和4年7月4日(月) 第13号

## 全学年7/2進研模試がありました

**心得** 模試は受けた後が大事。「受験後1週間以内」と「夏休み」に復習を行うこと

進研模試で出題されるものは、学習事項で重要なものばかり。だから、全く歯が立たなかった問題も、クリアしなければ受験学力には到達できないのだ。よって、できなかった問題、間違えた問題を解けるように復習しよう。そうすれば、あなたの実力は確実にアップする。まずは、模試を受験した次の週に必ずもう一度解いてみる。その後、解答解説で答え合わせをしよう。さらに夏休みに、間違えた問題の解説にじっくり目を通し、自力で解けるまで何度も解き直そう。夏休み前、先生に即聞いてみるのもいいだろう。そう、学力が伸びる鉄則は「鉄は熱いうちに打て」だ。

特に3年生、模試が多くなってくると受けっぱなしになる。しっかり復習せよ。

## 夏休みにやるべきことを明確にする

学校がある日は予習で手一杯の人もあるだろう。夏休みは「授業が止まる」。つまり、夏休みはこれまでの範囲をしっかり復習できる絶好の期間なのだ。「ぬけている」分野をここでしっかり理解し埋める。授業レベルが理解できている人は、発展の問題をやって二次力をつける。夏期講座、夏期課題がある。それをただただ受け身に行うのではなく、自分のどういった力を身につけるためにやっているか、それを明確にして学習に臨んでほしい。夏休み、せつかく机に向かうのなら、「ただこなすだけで何の力も身に付いていない」のはもったいない。「知識を蓄積する」「学力を身につける」時間にしてほしい。3年生は第1志望合格のために、1,2年生は数年後の自分の可能性を広げるために。



## 夏休みに大学見学or大学調べを百聞は一見にしかず

実際に大学を見に行ったり、大学を調べると、大学に対する気持ちが確実に変わります。コロナ禍なので、オンラインの大学説明会も多いですが、対面の大学説明会、オープンキャンパスをおこなう大学もあります。「高校3年生になってからでいいや…」など悠長なことを言っていると、高校3年の夏休みは受験勉強でオープンキャンパスに行くということは勉強時間を削っていくことになるのでかなりの勇気が必要となります。1,2年生は気持ちと時間に比較的余裕がある今こそ、多くの大学を見ておく必要があります。大学説明会(対面・オンラインとも)には、事前申込が必要な

明治大学「リバティータワー」



大学があります。また、模擬授業体験なども事前申込が必要な場合があります。大学のホームページや「夢ナビ」をチェックしよう。

## 学習合宿は中止になりました→3年生は校内で「集中学習会」を企画

3年生は代替企画として8/8～11の4日間、前女を会場に集中学習会を実施します。1,2年生は代替企画はありませんが、学校開放日には積極的に学校の自習室を活用してください。午前中部活をした後、午後は学校が閉まるまで勉強していくという前女生が多いですよ。

## 7,8月の進路日程



7月13日(水)～20日(水)	三者面談 [午後～] (全学年) ※
7月21日(木)～27日(水)	夏期講座Ⅰ (1, 2年全員、3年希望者) ※
7月28日(木)～8月3日(水)	夏期講座Ⅱ (2, 3年希望者) ※
8月8日(月)～11日(木・祝)	夏季校内集中学習会 (3年希望者)
8月20日(土)	全統模試 (1, 2年全員)
8月20日(土)～21日(日)	全統共通テスト模試 (3年全員)
8月22日(月)～26日(金)	夏期講座Ⅲ (3年希望者)
8月28日(日)	1学年群馬県東大セミナー@前女 (1年希望者)
8月29日(月), 30日(火)	第2回実力テスト (全学年)

※土日祝日は除く

## 1学年群馬県東大セミナー 8/28(日)

1年生対象の東大セミナーは、8/28(日)前女で実施。現役東大生との交流が主な企画です。前女出身の東大生も参加してくれます。県内のトップレベルの能力と意識をもつ同級生に触れ、大いに刺激をもらい「東大」を志す前女生も多いです。東大志望の生徒、スタディーサポートでS1の生徒はぜひ参加してみてください。

## 先輩に聞く！苦手科目をどう克服したか

今回は東大と国立医学科に合格した先輩の「苦手科目に向き合った」体験談。二人の英語の順位に注目。いかに自分の現在の学力を直視、客観視し、それを克服するためにどう工夫し実践するかが大事ということがわかります。そして、もう一つ感じてほしいのは、その克服に向けて腹をくくってハンパなく努力をしたということ。

◎Aさん(東京大学 法学部法律プロフェッションコース3年)

【英語】

①克服前の状況

前女順位で3桁。模試によっては偏差値50を下回る程度。

## ②工夫と対策

2年の夏休みに「Vintage」を3週。「アルティメット」も数周した。「Vintage」は夏休み後に間違えた問題だけ繰り返し、3年開始までにほぼ覚えている状態にしていた。長文に関してはこのくらいの時期から精読と音読を始め、「ポラリスレベル2」→「やっておきたい英語長文300」→「やっておきたい英語長文500」→「ポラリスレベル3」→「やっておきたい英語長文700」→「やっておきたい英語長文1000」→「英語長文レベル別問題集6」と、これらの参考書を高3の夏休みくらいを目安に終わりにした。

初期にやった参考書に関しては長文ひとつにつき30回以上音読していた。文章が長くなるにつれ音読回数は減っていったが、それでも長文ひとつにつき5回は音読していた。

最初の頃は自分が読んだ長文全てに関して、それぞれ学校の週末課題の長文も全て文構造の把握と全文訳をしていた。最終的に英文を英文のまま理解できるようになることで、大分読むスピードが速くなった。2~3年次には、長文やリスニングと並行して「鉄壁」と「基礎英文問題精講」を毎日一定ページ数ずつやるようになった。3年次に東大の英語過去問も20数カ年分やったと思う。やり始めて伸びないのは当たり前なので腐らず続けること、模試の結果が悪くても「いやそれは1ヶ月前の私の力であって今受けたらもっと取れますけど??」くらいの気持ちと日々の積み重ねが大事。

## ③結果

全員は受けていない模試ではあるが、前女順位で1位獲得。センターも9割くらい取れていた気がする。東大入試本番でも英語は上位4割まで食い込めた。

## ④その他伝えたいこと

先日、浪人を経験した現在学部4年生の先輩にお話を伺う機会があったのですが、「現役で東大受験したあの時、数学の1問目の微積の計算を2行目から間違えていなければ受かっていたかもしれない」と、数年経った今でもどこで間違ったか覚えているそうです。「あの時ああしていれば」という後悔は残り続けます。後輩のみんなが少しでも後悔のない高校生活及び受験ができるよう、心から祈っています。

## ◎Bさん（福島県立医科大学 医学部医学科3年）

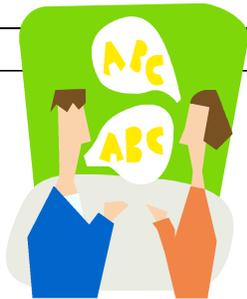
私は高校時代、英語と地理が苦手でした。

### ○英語

1年の時は学年順位が大体200位台、2年では100位台後半でした。ME（塾）にも1年の時から通っていましたが、スピードについていけず2年の時に辞めました。

3年になる時に『鉄壁』（単語帳）を買いました。6月に部活を引退してから本腰を入れて読み進めました。特に夏休みは1日1セクション進め、翌日にもう一度確認テストを解いて復習する、というのを繰り返しました。英文解釈や長文を解いた時に出てきた知らない単語は鉄壁を辞書のように使って調べ、自分なりの覚え方などをどんどん書き込みました。1度調べた単語は索引にマーカーを引き、2回も3回も調べた単語は更に目立つようにペンでぐりぐりしていました。

受験の直前期は英作文をとにかくたくさんやって、毎回塾の先生に見てもらっていました。最初は持っていく度にバカにされていましたが、回数を重ねるほどコツを掴んで、英作力がめきめき上がっていくのが分かりました。



しかしセンター試験では実力を出し切れず、全体では8割を切ってしまいました。でも医学科は諦めませんでした。センター試験後からは「医学部の英語」という長文集を解きました。特に私立などで取り上げられやすい簡単な医療系の単語や知識も付けられるのでおすすめです。そしてダメ元で挑んだ2次試験でしたが、英語が少し易化、私の得意な物化が難化したというのもあり、私にしては英語がその他の科目に比べ出来がいいという結果になりました。特に英作文は思い通りにたくさん書けました。英作文は短い期間でも数をこなすことで一気に得点源にできる分野だと思います。

### ○地理

地理は秋から本腰を入れました。河合塾の『地理の点数が面白いほどとれる本』とそれに準じた問題集を使って勉強しました。秋からセンター試験までの時期は、英語の次に地理に時間をかけていました。ただし点数は顕著には伸びませんでした。センター試験本番も、8割弱といった感じで、そこまで大きな得点源にはできませんでした。試験前に膨大な量を暗記する今になって分かったのは、一度に多くのことを吸収しようとし過ぎていたということです。少しずつ勉強して、それを翌日、3日後、1週間後と何度も反復して思い出す練習をすることが暗記に重要であることを、医学部に入って痛感しました。

## 先輩に聞く！「大学の時間割」を教えてください！

◎Cさん（群馬大学 共同教育学部教育人間科学科教育心理専攻2年）

□大学2年前期

☆必須科目

	月	火	水	木	金
1限	☆小学校体育		☆図画工作	☆小学校音楽A	☆小学校社会
2限		中等社会科指導法B	☆教育の社会的背景と制度原理	☆生徒指導・進路指導	☆小学校理科
3限	☆英語			人格心理学	☆小学校国語
4限	保育内容の指導法				心理教育統計学
5限		日本史概説		教育心理学実験I	

1年次は卒業するために必修である講義、いわゆる教養科目の単位を取ることが中心でした。しかし2年生になって、教員免許取得のために必修である講義が、時間割の大部分を占めるようになりました。私の所属する教育心理専攻は、国語専攻や数学専攻など、一つの教科を専門とする専攻と異なり、教育心理学に関する勉強と別に、さらに五教科の中から副専攻として一科目を選択し、その科目の中学校免許を取得することが卒業要件に含まれています。よって、上の時間割の講義のほとんどがある意味必修科目といえ、前期にとれる最大単位数のギリギリを攻めています。忙しい毎日ですが、興味のある教育心理学と副専攻の社会関係の学習をたくさんできるので、とても充実しています。

大学生活に関しては、私自身はサークルには入っていないのですが、2022年度になり対面での講義も増えたので、講義ごとにたくさんの学生との関わりを持つことができています。空きコマの時間は、大学でできた友達と学校の外に昼食を食べに行ったり、図書館で課題をしたり本を読んだり、人によって自由な時間の使い方ができます。